

第5回 日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ (U-18) 東海予選 大会要項

- 1 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、クラブチームにおける女子U-15・U-18年代の活性化を目指し、女子選手の加入や女子チーム保有、新規立ち上げならびに選手のレベルアップ、選手間および指導者間の交流を促進することを目的とし、本大会を開催する。
- 2 名 称 第5回 日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ (U-18)
- 3 主 催 東海クラブユースサッカー連盟 一般社団法人東海サッカー協会
- 4 主 管 一般財団法人三重県サッカー協会 東海クラブユースサッカー連盟
- 5 期 日 2025年11月23日(日)
11月24日(祝・月)
- 6 会 場 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 第3G (三重県鈴鹿市)
- 7 出場チーム al-futuro 三河 レディース(愛知)・朝日インテック・ラブリッジ名古屋U-18 (愛知)
伊賀FCくノ一三重サテライト (三重) ※11/2,11/22に開催される、U-18選手権東海大会で優勝したチームを除く
- 8 出場資格 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2025年8月31日までに加盟登録したチームであること。
(1)出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
(2)2007年4月2日～2013年4月1日に生まれた選手(通称高3～中1)であること
但し、2007年4月2日～2010年4月1日に生まれた選手(高校生)が5名以上登録されていること。
(3)主体となるチームの選手数が15名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を以下の条件により認める。
① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
④ 合同チームとしての参加を当該地域代表理事及びJCY女子委員長が別途了承すること。
⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
(4)クラブ申請制度の適用：日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、主体のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(1)(2)を満たしていること。
選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。

(5)各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。

ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

(6)予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

9 大会形式 ノックアウト方式 (3位は決定戦行わない)

10 表 彰 優勝チームは、2026年1月10日(土)～12日(月・祝)群馬県前橋市で行われる、第5回日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ(U-18)全国大会に出場する権利を得る。

11 メンバー表 (1) 1チームあたり36名(役員6名、選手30名)を最大とする。選手申込した最大30名の選手の中から、
提 出 各試合メンバー用紙提出時に選手最大20名選出する。

(2)メンバー表提出期限：2025年11月8日(土) 21:00まで

申込先：下記申込先までメールにて申し込むこと。

JCY女子委員会 東海担当 道倉 宏子

連絡先：080-5132-7029 / メールアドレス：kunoichi@ict.ne.jp

(3)参加申込提出以降の選手の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

12 参 加 料 **20,000円**

振込先：百五銀行上野支店 口座番号 841348 東海クラブユースサッカー連盟女子

振込期限：2025年11月8日(土)

第5回 日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ (U-18) 東海予選 大会規定

■競技方法

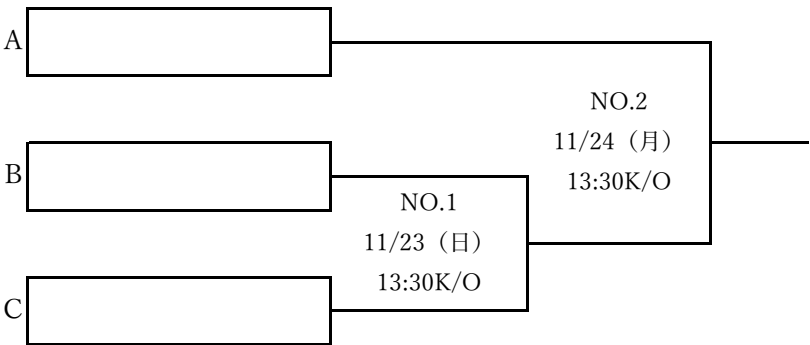
- (1) 3チームまたは2チームによるノックアウトステージを行う。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2025/26」による
- (3) 試合時間は70分（ハーフタイムは10分）とし、競技時間内に勝敗が決定しない場合、1回戦は、即PK戦により勝敗を決定する。
決勝戦においては、5分間の休憩後20分の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- (4) 警告・退場
大会期間中、警告の累積が2枚になった選手は次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。その後の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (5) メンバー提出用紙は、試合開始70分前までに会場本部（該当ピッチ）へ3枚提出する（大会本部／審判／対戦相手用）。
試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち9名までの交代を認める。
なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することができる。
- (6) ユニフォームチェックは、試合開始70分前に会場本部（該当ピッチ）に於いて行なう。
なお、ユニフォームは、正・副の両方を会場に持参すること。ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GKを含む）。また、ショーツの番号については付けることが望ましい。
なお、ユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。
その他詳細は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
- (7) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
※日本サッカー協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外す
- (8) 各チームの登録選手について、写真付き選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。
- (9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (10) 選手の登録は、15名以上30名以内とする。スタッフ登録数の制限は設けない。
なお、エントリー締切り【11月8日（土）21:00】以降の選手追加、変更は認めない。
- (11) 選手交代回数の制限について
 - ①選手交代は、交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可能）
 - ②ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代に含まない。
 - ③試合中に使わなかった交代、また、残りの交代回数は延長戦に繰り越す。
 - ④延長戦に入った場合は、交代枠が残されている場合に限り1回の追加を認める。但し、PK戦での適用は認めない。
- (12) 脳震盪による交代（再出場なし）の追加について
 - ①1試合において、各チームは最大1人の「脳震盪による交代」を使うことができる。
 - ②「脳震盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
 - ③「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。
- (13) 暑熱対策について
試合開始30分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。試合を実施する場合JFAの熱中症対策（CoolingBreak）を行った上で実施する。前後半共に、飲水タイムを設ける。
- (14) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
 - イ) 試合の中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。
 - ロ) 前半終了後、中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。なお、同点の場合は抽選とする。
 - ハ) 前半を終了していない場合は、再開、再試合を会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。二) 事前連絡がないなど一方の明らかな責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームの0-3の負けと

(15) その他

- イ) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手の中からスタッフ6名以内、選手20名以内とする。
- ロ) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを組み合わせの上側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。
- ハ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。
- ニ) 試合会場での応急処置は主催者側で行うが、それ以降はチームにて処置すること。
- ホ) 要項等で規定されていない事項については東海クラブユースサッカー連盟において協議の上決定する。

第5回 日本クラブユース女子サッカーチャレンジカップ (U-18)
東海予選 試合結果

☆U-18選手権で参加チーム（名古屋・伊賀）が負けた場合



☆U-18選手権で参加チーム（名古屋・伊賀）が優勝した場合



・ 11月2日・22日 U-18選手権に負けたチーム

会場： 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 第3G